

システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

年 度	平成 26 年度	学位名	修士(ビジネス)
専 攻	経営・政策科学	専攻	著者氏名
指導教員氏名		大久保 正勝	
報告書題目			
消費税の逆進性と駆け込み需要に関する研究 (消費税逆進性の緩和策とその効果の検証)			
報告書概要			
<p>本研究では、一時点の所得で見た場合に消費税逆進性が存在していることを踏まえ、逆進性緩和策としての複数税率制度と給付付き控除制度について検討を行う。諸外国で導入された緩和策の経験により、特にカナダの GST(Goods and Services Tax)控除制度は有力な対策として日本へ適用できると考えられる。本研究では、先行研究と同様にシミュレーションを用いて、複数税率制度および給付付き税額控除制度の逆進性緩和効果を比較検討する。また、日本の実情に基づいて、新しい制度を提案し検証を行う。</p>			
審査日	平成 27 年 01 月 26 日		
審査員	(大学名 職名)	(学位)	(氏名)
主査	筑波大学 准教授	博士(理学)	原田 信行
副査	筑波大学 准教授	博士(経済学)	桃田 朗
副査	筑波大学 准教授	博士(経済学)	大久保 正勝